



令和8年度 高山市立西小学校 学校経営の全体構想

＜高山市の方針と重点＞

～未来社会を創造する資質・能力を身に付け、学び続ける子の育成～

- 自分らしく一歩を踏み出し乗り越え、挑戦する子
- 郷土教育
 - キャリア教育
 - プレゼン教育
 - ICT教育

＜学校の教育目標＞

心ゆたかに たくましく 生きる子

＜保護者や地域の願い＞

- ☐ 元気にあいさつする子、自分の思いを堂々と伝える子
- ☐ 周りの人に対する優しさや感謝の気持ちを表現する子
- ☐ 地域に誇りを持ち、地域を大切にする子

＜児童の実態＞

- 活動には一生懸命取り組み、仲間と協力できる。
- 業間や昼休み、放課後において、仲間と元気に遊ぶ児童が多い。
- △苦手に挑戦すること、一人で勝負することに弱さがある。
- ◇卒業後は3つの中学校に分かれて進学する。

＜育てたい資質・能力＞ 「自立力」 自ら考え、判断し、行動する力

＜合 言 葉＞ 「スマイル」 ～自分から動く～

＜学習づくり＞ ～自分から取り組む～

- ・児童にとって必然性を基盤とした課題の設定
- ・複線型の授業形態と学び方指導（端末の効果的な活用等、多様な学び方の保障）
- ・自分の考えをより確かなものにするための対話や議論の位置づけ
- ・学んだよさを体感できる振り返りの場の設定
- ・高山ミニ観光大使プロジェクトを通しての地域学習や地域への貢献

※学校規模の特性を生かした児童づかみ

※グループ隊形授業の一般化

※問い返し（ストップ授業）による学習の深まり

「分かって、できて、賢くなってスマイルに」

＜生活づくり＞ ～自分から関わる～

- ・互いの違いをよさとして認識できる仲間関係の構築（価値観、体格、得手不得手、国籍等）
 - ・自己肯定感を高める場面の設定（自己評価や他者評価、教師の評価によるよさみつけ活動）
 - ・学級活動やレクを通しての居場所づくり
 - ・児童会活動やコスモス班、保育園等の交流を通じたリーダー性の育成と集団生活の向上
 - ・なりたい自分の達成に向けた具体的な評価
- ※いじめや不登校防止に関わる継続的な見届け（毎日の心の健康調査、生活アンケートの共有や分析、教育相談等）

「仲間と仲良く、楽しくスマイルに」

みんなのスマイルあふれる学校の創造

＜安心安全づくり＞ ～自分で判断する～

- ・食物アレルギーに関して児童間、職員間における情報共有や定期的な研修会の実施
- ・児童の視点を取り入れた安全点検、目的を明確にした命を守る訓練、自転車教室の実施

※始業前における確実な児童の所在の確認

※西地区まちづくり協議会、学校運営協議会、PTAと連携した安全な学校環境の整備

「今日も明日も安心安全でスマイルに」

＜教師の構え＞ 児童よりもスマイルで ～児童と関われる喜びの実感～

○児童のために学び続ける教職員

- ・児童の命や安全を確実に守り切る自覚
- ・事故や問題行動に対して早期のチーム対応
- ・“お釈迦様の指”指導（さりげない指導）
- ・研修会や研究会への積極的な参加による研鑽

○自らの働き方を考えられる教職員

- ・継続的な不祥事根絶への取組
- ・ワーク・ライフ・バランスと自身の健康管理
- ・教職員間のコミュニケーションの充実
- ・オールマイティー教員からスペシャリティー教員へ